

情報資料室からのお知らせ

2025年

11月号



新着図書・DVDの中から一部をご紹介します



【DVD】ぼくが生きてる、ふたつの世界

吉沢亮／主演 吳美保／監督 ギャガ

作家・エッセイストの五十嵐大氏による自伝的エッセイ『ろうの両親から生まれたぼくが聴こえる世界と聴こえない世界を行き来して考えた30のこと』(当館に所蔵あり)を映画化。聴こえる息子・大は幼い頃から聴こえない両親のために通訳することが当たり前だったが、成長と共に周囲からの特別視に戸惑いや苛立ちを感じるようになる。母への複雑な感情を持て余したまま20歳になった大は逃げるように上京し、誰も自分の生い立ちを知らない大都会でアルバイト生活を始めるが…

■自分にやさしくする生き方

伊藤絵美／著

筑摩書房



セルフケアは「一人で頑張る」ものではない。日常のストレスに気づき、心の根っこにあるモヤモヤを解消し、自分にやさしくする技術を身につける一冊。

■AIは敵じゃない！AI棒です！

～福祉×AIのゆるやかな架け橋に～

コトノハ*ツムギ
cotonoha publishing

(元)社協職員/社会福祉士の著者が贈るPCもITもちょっと苦手な福祉・保健従事者のためのAIへのパスポート。

■ひとり暮らし認知症高齢者の「くらし」を考える

中島民恵子／久保田真美／著

クリエイツかもがわ



ひとり暮らし認知症高齢者の「くらし」をよりよくするための調査研究や事例検討、本人の思い、苦労、直面する課題とその工夫について詳解。

■ルポ「ふつう」という檻

信濃毎日新聞社編集局／著

岩波書店



発達障害の特性が、生きづらさにつながる社会の正体とはー。増え続ける発達障害の周辺を、地方新聞の記者たちが丹念にルポ。

■みんなのためのリハビリテーション

鈴木理栄／著

青弓社



自身の体験からリハビリのリアルな現場を紹介。理学療法士や作業療法士などとの関係の作り方、リハビリ難民という壁、医療制度や保険制度の活用方法等を解説。

■薬よもやま話

影向範昭／著

考古堂書店



薬についての種々の知識や情報、薬にまつわるエピソードなどを知って薬を上手に有効に活用したい。